

大阪工業大学「第2回OITサマーキッズカレッジ」における  
イベント最適化システム「AIタッチ&ラリー」実証実験の実施について  
【8月24日（土）10：00～ 梅田キャンパス】

大阪工業大学（学長：西村泰志）ロボティクス&デザインセンター（RDC）は、大阪商工会議所（大商）、国立研究開発法人 産業技術総合研究所（産総研）人工知能研究センターの人工知能技術コンソーシアム（AITC）とともに、梅田キャンパスで8月24日に開催する子供向けイベント「第2回OITサマーキッズカレッジ」において、人工知能（AI）技術を活用したイベント最適化システム「AIタッチ&ラリー」の実証実験を実施します。

「AIタッチ&ラリー」は、イベント会場内の各種展示の中から、参加者の興味・関心に沿ったものをAIが推薦するシステムで、産総研が開発しました。今回は、イベント会場の入口に設置する端末（タブレット）で、参加者の興味・関心を尋ねる簡単なアンケートを実施。参加者毎に配布するNFC（近距離無線通信）タグで個人を識別し、そのアンケート回答に基づき展示を推薦します。参加者が推薦された展示を訪れ、その場に設置されたタッチポイントにNFCタグをかざせば、展示の回遊履歴が蓄積されます。会場の出口にあるデジタルサイネージ搭載自動販売機にNFCタグをかざし、回遊した展示の感想を回答すれば、飲料がプレゼントされます。



デジタルサイネージ搭載  
自動販売機（イメージ）

「AIタッチ&ラリー」は、アンケートの回答から展示を推薦するための仮説パターンの作成にAIが活用されているほか、回遊履歴や感想などをAIで分析し、今後の展示内容やブース配置の改善などに役立つデータを提供します。今回は本学の学生がAIを活用して仮説パターンを作成しました。

大商とAITCは、AIを活用した新ビジネスの創出を支援するため、2017年度から「AIビジネス創出アイデアコンテスト」を実施しており、2018年度の同コンテストでは、本学の学生チームが「AI自動販売機」をテーマにした提案でスポンサー賞を受賞しました。今回の実証実験は、この受賞をきっかけとして実施が決まったものです。今後は、今回、使用したデジタルサイネージ搭載自動販売機にAIを搭載した状態で梅田キャンパスに設置し、学生らが活用アイデアを出し合い、来館者向けサービスの実証実験などを随時行っていく予定です。

【概要】

<実証実験の概要>

- 期 間 2019年8月24日（土）10：00～16：00
- 場 所 大阪工業大学 梅田キャンパス（大阪市北区茶屋町1番45号）
- 実施主体 大阪工業大学、大阪商工会議所、  
産業技術総合研究所人工知能研究センター 人工知能技術コンソーシアム
- 内 容 本学が実施する子供向けイベント「[第2回OITサマーキッズカレッジ](#)」で、AIを活用したイベント最適化システム「AIタッチ&ラリー」の実証実験を行います。入口でアンケートに回答すると興味・関心に合った展示が推薦されます。それらの回遊履歴や感想を収集し、AIで分析して、今後の展示内容やブース配置の改善などに役立ちます。

■内容に関するお問い合わせ

大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部システムデザイン工学科  
学科長・ロボティクス&デザインセンター副センター長・教授 井上明  
TEL：06-6147-8569（不在の場合は広報室へ）／大阪市北区茶屋町1-45

■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室（担当：田中、上田）TEL：06-6167-6208 携帯：090-3038-9887

# 人工知能技術コンソーシアム、A I ビジネス創出アイデアコンテスト 概要

## 1. 人工知能技術コンソーシアム

○目 的：企業・大学・研究機関の技術交流の場を提供することにより、人工知能技術に関連する情報の共通認識形成を図り、人工知能技術全般の一層の技術向上及び普及を促進することを目的に、国立研究開発法人 産業技術総合研究所(産総研)人工知能研究センターに人工知能技術コンソーシアム(A I T C)を設置。

ウェブサイト <http://www.ai-tech-c.jp/>

○事 業：①人工知能に関連した技術の情報交換  
②人工知能に関連した技術の情報収集と提供  
③その他本コンソーシアムの目的達成に必要な事業

○会 長：本村 陽一氏(産総研 人工知能研究センター 首席研究員)

○事務局：産総研 人工知能研究センター

○設 立：2015年5月1日

○会員数：一般会員191社、特別会員23件(8月2日現在、特別会員は団体・個人を含む)

○ワーキンググループ(WG)：

具体的なテーマを設定したWGを設け、実証プロジェクトの立案、試行、協業に取り組んでいます。現在は、18WGが活動しています。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ①Human Life WG  | ②ものづくりWG       |
| ③社会課題解決WG       | ④ユースケースWG      |
| ⑤医用画像WG         | ⑥サイバーフードWG     |
| ⑦観光WG           | ⑧データ・知識融合WG    |
| ⑨A I 間連携WG      | ⑩データプラットフォームWG |
| ⑪データマイニングWG     | ⑫A I ツールWG     |
| ⑬A I リビングラボWG   | ⑭深層学習WG        |
| ⑮ <u>関西支部WG</u> | ⑯九州支部WG        |
| ⑰東海支部WG         | ⑱神戸支部WG        |

※今回の大阪工業大学におけるA I タッチ&ラリー実証実験は、関西支部WGが実施します。

※大阪商工会議所は、A I T Cの会員で関西支部WGの事務局を担っています。

## **2. AIビジネス創出アイデアコンテスト**

○開催概要：大阪商工会議所（大商）は、国立研究開発法人 産業技術総合研究所（産総研）人工知能研究センターの人工知能技術コンソーシアム（AITC）の協力を得て、人工知能（AI）技術を活用した新ビジネスの創出を目標として、優秀な提案を表彰し、その事業化を支援する「AIビジネス創出アイデアコンテスト」を2017年度から実施しています。

○実績：2018年度に開催した第2回目の同コンテストには、第1回を超える23件の応募がありました。そのうち書類審査を通過したファイナリスト5者が2019年2月の最終審査会で公開プレゼンテーションを行い、実現性、収益性、ユーザー視点、社会性、技術性の視点から審査し、以下の受賞者を選定、表彰しました。

### **<大阪商工会議所会頭賞 受賞者>**

「ねこのIoTトイレ toletta の開発と蓄積データ解析による異常検知」  
株式会社ハチたま 堀 宏治 氏

### **<人工知能技術コンソーシアム会長賞 受賞者>**

「針を刺さずに歯周病チェックできる Dental Check」  
歯っぴー株式会社 小山 昭則 氏

### **<スポンサー賞 受賞者>**

- ・NTTデータ数理システム賞

「ねこのIoTトイレ toletta の開発と蓄積データ解析による異常検知」  
株式会社ハチたま 堀 宏治 氏

- ・東急エージェンシー賞

「AI自動販売機」  
大阪工業大学「Automaat」 上野 隼義 氏

- ・マクロミル賞

「針を刺さずに歯周病チェックできる Dental Check」  
歯っぴー株式会社 小山 昭則 氏

○フォローアップ：

大商とAITCは、受賞者が提案したビジネスアイデアの実現に向けた支援を行っているほか、ファイナリストに選ばれなかった提案についても、AITC役員への発表機会を設けるなど、事業化へ向けてフォローアップしています。

以 上